

「水はじきの基礎知識」と KeePerだから解決できる「水はじき阻害被膜」

●数カ月程度で水はじきが落ちた？

長期間持続するようなコーティングでも、数カ月程度で水はじきが落ちる場合があります。それはコーティングが落ちたからではありません。水はじきを邪魔する汚れが覆ったからです。

●ミネラルが、水はじきを邪魔する

水はじきを邪魔する汚れの正体は「ミネラル」。水道水や井戸水、黄砂を含む雨、降雪地域では融雪剤などに含まれている「無機質の汚れ」であり、放っておくと薄い膜となってコーティング表面に固着し、水はじきを邪魔します。それを「水はじき阻害被膜」と呼んでいます。



●KeePerだから解決できる！

キーパーコーティングは、ガラス被膜とレジン被膜の「Wの透明被膜（特許）」によって、水はじき阻害被膜の固着を防ぐ構造になっています。

キーパーコーティングなら、洗車後にマイクロファイバークロス（キーパークロス）で拭き上げれば、水はじき阻害被膜が取れて、水はじきが元に戻ります。

キーパークロスに少量のレジン2をスプレーしてよく揉み込み、洗車の拭き上げをしながら水はじき阻害被膜を掻き取れば、水はじきと輝きが復活します。

融雪剤などの比較的頑固になった、水はじき阻害被膜もキーパーの「ミネラル取り洗車」でまず取れます。



KeePerは、高いレベルの水はじき、汚れにくさが長く続きます。

快洗Jr.シリーズ 冬の対策



凍結防止策①

「放水スイッチ」を入にして放水バルブを開く

標準機能で「放水スイッチ」があります。放水スイッチを入にし、放水バルブを開くと高圧水ホースより水が出続けます。水が出続けることで、内部の凍結を防ぐことができます。



凍結防止策②

「エアージェットボタン」を押す

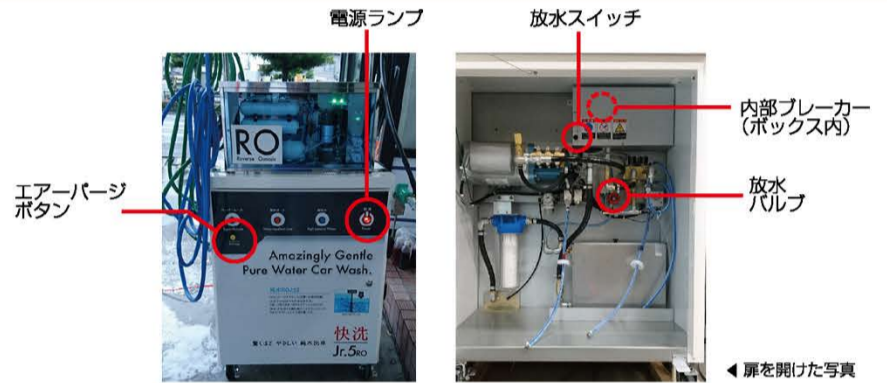
泡ホースを凍結から守る標準機能で「エアージェット」ボタンがあります。エアージェットボタンを押すと、泡のホースからエアが出て、ホース内部に溜まったムスを押し出し、泡ホース内の凍結を防ぎます。



凍結防止策③

夜間、冷えない場所へ移動させる

体が移動可能なら、夜間、冷え込まない場所へ快洗Jr.の本体を移動させることで、より凍結防止効果があります。



もし、凍結してしまった場合の対処方法

①水が出ない時

放水スイッチを入にし、放水バルブを開いても高圧水ホースより水が出ない場合は、水道の凍結か、ホース・機械内部の凍結が考えられます。**放水スイッチを入のままで、高圧水ホースより水が出るまで待ちます。**水が出ない状態で、空運転をすると、モーターが破損するので、絶対に使用しないでください。



放水スイッチを入のままで、高圧水ホースより水が出るまで待つ

②水も泡も出ない時

放水スイッチを入にします。そして**放水バルブを左に回し、全開にします。**しばらくすると、高圧水ホースより水が出ます。この状態で「水」・「泡」ボタンをONにし、水・泡が出れば、解決です。最後、放水スイッチを切にすれば完了です。



放水スイッチを入にして放水バルブを左に回し全開にする

③電源ランプが点滅し、水も泡も出ない時

凍結により、モーターに負荷がかかった場合、機械内部のブレーカーがOFFになります。その場合、水も泡も出ません。この時は**電源ランプが点滅しています。**前面の扉を開け、内部ブレーカーをONにします。電源ランプが点滅から点灯に変われば、復帰です。それでも水・泡が出ない場合は、②を行ってください。



モーターに負荷がかかると内部ブレーカーがOFFになり、電源ランプが点滅する

プロショップブログを改善しました

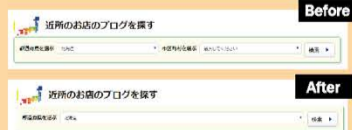
【TOPページ】

1.新着ブログをたくさん表示できるように10マスから40マスへ変更しました。



2.週間アクセス数ランキングの更新時間を0:00から20:00に変更しました。

3.都道府県検索ページの「市町村を選ぶ」検索を除去しました。



【検索結果】
4.検索結果をたくさん表示できるように10マスから40マスへ変更しました。



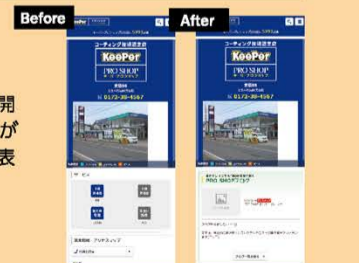
5.検索タブにて「アクセス多い順」を選択可能になりました。



【ブログの投稿】
6.ブログ入力時に改行して確認画面に移ると、行間が消えてしまうので、消えないように改修しました。



【プロショップ店舗ページの改善について】
7.スマートフォンで店舗ページを開いたときに、ブログの一覧ページが下に表示されてしまうため、上に表示できるように変更しました。



【お詫び】2018年11月6日(火)、キーパーのWebサイトのシステム上の修理時に、キーパープロショップブログページの写真データが、すべてなくなってしまう不具合が発生しました。復旧を試みましたが、すべての写真を復元することができず、皆様に多大なるご迷惑をおかけいたしましたこととお詫び申し上げます。バックアップ用サーバを準備し、すべて復元できる環境を構築し、定期的なバックアップを徹底いたします。そして、皆様の店舗の販促につながる、より充実したブログサイトにしていきたいと思っております。今後ともキーパープロショップブログをご活用いただけますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。(KeePer技研株式会社 代表取締役社長 谷 好通)